

一般医療機器 一般名称：手術用被覆・保護材（JMDN コード：34654000）
熱傷被覆・保護材（JMDN コード：11322101）

医 04 整形用品

モイストマスターP

再使用禁止

【警告】

○本品は、使用上の注意をよく読んでお使い下さい。

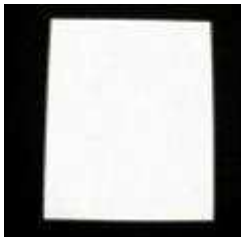
【禁忌・禁止】

○再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

- 1.材質
ポリエチレン・ポリプロピレン・セルロース等
- 2.形状・構造
本品は術後創傷及び熱傷のために傷口に貼って使用する多層構造のシート材です。
本品は滲出液の漏出を防止する防漏層、吸水性能のある吸水層、創傷接触面である透過層の3層からなり、透過層はメッシュシートと透過性シートから構成されます。

《製品外観》



〔表面（患部接触面）〕



〔側面〕

- 3.原理
本品は、メッシュシート及び透過性シートで構成される透過層により傷口の乾燥や痂皮形成（かさぶた）の結果生じる本品と傷口との固着を防ぎ、また、過剰な滲出液等が生じる場合は吸収層を校正する不織布により吸収します。吸収した滲出液等はフィルムによる防漏層により漏出させません。

4.包装

製品番号	規格
PA1A	200 mm × 250 mm
PA3A	125 mm × 125 mm

【使用目的又は効果】

本品は、術後創傷または熱傷のために用いる適切なサイズの被覆・保護材です。

【使用方法等】

- 1.傷口を水道水又は消毒液で十分に洗浄して下さい。また、消毒液を用いた場合は消毒液が残らないように水道水等で十分に洗い流して下さい。
（本品交換時にも必ずこの処置を行って下さい。）
- 2.本品を包装袋から取り出し、傷口の周りの皮膚も十分に被覆できるサイズ、形状に清潔なハサミ等でカットして下さい。
- 3.本品の患部接触面（透過層【白色】側）を傷口にあてがい、本品の端がしわにならないように本品を傷口に密着させて下さい。
（肌色フィルムは、剥がさずそのまま使います。）
- 4.本品が傷口からずれないように包帯・ネット・サージカルテープ・フィルムドレッシング等を用い、本品を傷口の周りの皮膚で固定します。通常、本品の固定は、ずれが生じない最低限の範囲で実施すれば良く、本品の周囲が一部開放状態となるように固定して下さい。なお、滲出液の量や本品貼付後の使用状況等によっては、本品の周囲を完全に密閉するように固定することも可能です。
- 5.通常、滲出液が本品周囲から漏れ出すまで、連続でご使用頂けますが、早め早めの交換をお勧めします。
（少なくとも1日1回の交換をお勧めします。）
また、万が一周囲から漏れ出した滲出液で衣類が汚れることが気になる場合は、本品の上からガーゼ等で覆って下さい。
- 6.交換時等、本品を剥がす時は、隅からゆっくりと傷口に負担がかからないように剥がして下さい。
出血が貼付時にあった場合や滲出液が少ない場合又は傷口がもろく弱い場合等で剥がすことが困難なことがあります。困難な場合には、本品と傷口との接触綿に水道水等をゆっくりと垂らすか又は水道水等を浸み込ませたガーゼ等で濡らし、少しずつ剥がして下さい。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1.傷口に感染症状（痛み・発赤・腫れ・発熱・発疹・かゆみ）が認められる場合は使用しないで下さい。
- 2.本品の使用中に、傷口に本品が原因と思われる感染症状が起きた場合には使用を中止し、直ちに医師の診察を受け、適切な治療を行って下さい。
- 3.糖尿病や血行障害の治療を受けている人は、使用につき医師に相談して下さい。
- 4.やけどの面積が手のひらより大きい、大きい水泡ができている、湯たんぽや電気毛布などによる低温やけどなどの場合は、速やかに医師の診断を受けて下さい。
- 5.本品を使用中に滲出液による浸軟（ふやけ）を起こす場合があります。また、特に皮膚が弱い方は皮膚障害や皮膚剥離を起こすことがあり、本品の使用時には十分な観察を行い、このような症状が認められた場合には直ちに使用を中止し、医師の診断を受けて下さい。
- 6.傷口の観察を十分に行い滲出液の量や傷口の状態に応じ、適切な交換及び処置を行って下さい。
- 7.交換時には無理に剥がさないように注意して下さい。固着等が発生して剥がしにくい場合には必要に応じて水道水等で濡らしてから剥がして下さい。

不具合・有害事象

- 1.創の感染症状
- 2.創傷及び周囲の皮膚障害（表皮剥離・浸軟・浮腫・水泡・発赤・びらん・そう痒・アレルギー・接触性皮膚炎）
- 3.固着
- 4.壊死組織の増加
- 5.疼痛

その他の注意事項

- 1.本品は未滅菌です。
- 2.本品の開封前に包装袋が破損又は汚損している場合には使用しないで下さい。
- 3.本品開封後は使用期限に関わらず出来るだけ早く使用して下さい。
- 4.消毒液や脱色剤、有機溶剤との併用はしないで下さい。また原則、軟膏・クリーム・オイル等の薬剤と併用しないで下さい。
- 5.開封後は包装袋を密閉し、直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい、小児の手の届かない所に保管して下さい。
- 6.開封後保管中に、変色・剥離等が認められる場合は、本品の使用を中止して下さい。
- 7.眼・口腔内などの粘膜期間には使用しないで下さい。

【保管方法及び有効期間等】

貯蔵方法

直射日光・多湿を避け、室内にて保管して下さい。

使用期限

バーコードラベル下(17)の後 6 桁に記載
(自己認証による)
例：(17)210800→2021 年 8 月
(17)221200→2022 年 12 月

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

カクイ株式会社
〒890-0081
鹿児島市唐湊 4 丁目 16 番 1
電話：099-254-2131

製造業者

株式会社瑞光メディカル
〒566-0062
大阪府摂津市鳥飼上 4 丁目 3 番 50 号
電話：072-653-8877

お問い合わせ先

カクイ株式会社
電話：099-254-2131（平日 8:30～16:45）
E-mail：kakui@kakui.co.jp